



さらに愛される図書館を目指します 100周年記念事業がスタート

6月8日に、長岡市立図書館が開館して今年で100年を迎えます。

長岡市出身で、互尊独尊*の精神を説いた実業家・野本恭八郎（互尊翁）が私財を寄付し、大正7年に市が互尊文庫を設立したのが始まりで、当時の蔵書数は約3万6千冊で、全国で5本の指に入る図書館と評されました（現在の蔵書数は約90万冊）。

今年、長岡開府400年事業とタイアップし、図書館開館100周年を記念する各種イベントを開催し、米百俵のまち長岡の魅力と歴史を発信するとともに、市民に愛される図書館を目指し、利用者の拡大を図ります。

※互尊独尊

「人はそれぞれ唯一無二の尊い存在であり（独尊）、互いを尊重して生きること（互尊）の両方が大切である」という思想

1 所蔵資料展「図書館資料にみる江戸時代の長岡」展

【日 時】5月18日（金）～6月10日（日）午前10時～午後6時

【会 場】長岡市立中央図書館2階 長岡市美術センター

【展示内容】

- I 長岡藩のはじまり II 藩主牧野家の250年
 III 長岡のくらし庶民のくらし IV 北越戊辰戦争 V 長岡の復興

【主な展示資料】

- ・水島爾保布が描く長岡の十二ヶ月を一挙公開
- ・長岡市指定文化財を公開「徳川十七将ノ図」ほか
- ・「越後古志郡二十村闘牛之図」をやまこし復興交流館おらたと連携展示
- ・明治元年大合戦略図、小林虎三郎の書などの新収蔵・初公開資料を展示

【開場式】

5月18日（金）午前9時30分～9時50分 開場式終了後展示解説

【その他】

- ・同時開催 図書館開館100周年展
- 野本恭八郎書「嗚呼我人独尊皆互尊」、戦後の互尊文庫日誌などを展示



徳川十七将ノ図

2 長岡市立図書館開館100周年記念式典

【日 時】6月8日（金）

【会 場】長岡市立中央図書館2階 講堂

【参加者】来賓・招待者：160人

【内 容】

- ・記念講話 テーマ「互尊翁と互尊文庫」
 講師：稲川明雄 河井継之助記念館長
- ・映像上映
 「長岡市立図書館のあゆみ」
 「未来へつなぐ図書館の活動」



開館当時の互尊文庫

3 「としょかんまつり」の開催

中央図書館では6月8日（金）から10日（土）に、図書館友の会（なりふ）主催の古本市、映画会、えんにちコーナー、おはなし会など様々なイベントを実施します。イベント参加者や図書館利用者に100周年記念缶バッジをプレゼント（各日先着100個）。

・申込が必要なイベント

①互尊文庫歴史散歩

【日 時】6月8日（金）午前9時30分～11時30分

【内 容】中央図書館から互尊文庫まで、互尊翁にゆかりのある場所を歩いて巡ります。

【定 員】先着30人（5月10日（木）より中央図書館窓口にて申込受付）

②くずし字講座

【日 時】6月9日（土）・10日（日）午前10時30分～11時30分

【会 場】中央図書館 講座室1

【内 容】中央図書館所蔵の資料をテキストにした、初心者向け講座

【定 員】先着30人（5月10日（木）より中央図書館窓口にて申込受付）

・他にも各地域図書館で様々なイベントを実施（決定次第、お知らせします）



100周年記念缶バッジ

4 「画業50年 長岡の自然に育まれた松岡達英」展

【日 時】7月20日（金）～8月5日（日）午前10時～午後6時

7月20日（金）は午後2時より開場式、その後オープン

【会 場】長岡市立中央図書館2階 長岡市美術センター

【展示内容】

I プロローグ～松岡氏を育んだ長岡 II 長岡の自然を取材した作品

III 外国の自然を取材した作品 IV 松岡氏クロニクル

V エピローグ～ミリオンセラーの「ぴょん」紹介

【展示資料】

- ・「父さんの小さかったとき」「イモリくんやモリくん」など多くの絵本の原画
- ・秘密の自然観察地等のマップ、イラスト、スケッチ、標本、流木工作など

【その他】

- ・松岡氏による展示解説 ①7月20日（金）、②8月5日（日）
- ・自然観察ワークショップ 7月30日（月）



松岡氏の流木作品

5 記念講演会「林真理子講演会」

開館100周年のイベントを締めくくるのは、日本文壇界の重鎮であり平成30年NHK大河ドラマ「西郷どん」の原作者でもある林真理子氏の講演会です。読書の醍醐味と本の魅力をお話しいたします。

【日 時】10月15日（月）午後6時30分～8時

【会 場】長岡市立劇場 大ホール

【募集定員】1,500人

【参加費】無料



林真理子さん

6 図書館開館100周年記念誌の発行

互尊文庫設立から現在までの長岡市立図書館のあゆみをまとめた小冊子を作成します。

【発行日】平成31年3月予定

7 会津若松市との共同企画「戊辰戦争150年 河井継之助がつなぐ 長岡と会津若松」

戊辰戦争150年を契機として、会津若松市の市立図書館と共同企画展「戊辰戦争150年 河井継之助がつなぐ 長岡と会津若松」を開催しています。相互に関連図書を紹介し、観光情報もPRしています。

【日時】4月1日（日）～5月30日（水）

【展示内容】

- ・戊辰戦争や河井継之助に関する図書、会津若松市ゆかりの人物や歴史に関する図書約90冊を展示。
- ・図書はそれぞれの館が所蔵している図書を展示し、利用したい場合はすぐに貸出可能。あわせて、会津若松市観光パンフレット10種を配置。
- ・会津図書館では長岡開府400年PR冊子「越後長岡ROOTS400」なども展示。



長岡市立中央図書館 展示の様子

8 100周年記念グッズの販売

【販売場所・期間】

5月18日（金）から6月10日（日）に開催される「図書館資料にみる江戸時代の長岡展」会場（長岡市立中央図書館2階 長岡市美術センター）にて販売

【グッズ内容】

- ・雨龍の七福神をデザインした記念グッズ
 - エコバック
 - 一筆箋
 - クリアファイル
 - 手ぬぐい
- ・水島爾保布昔の長岡十二ヶ月2019年カレンダー



100周年記念グッズの販売